

職業紹介法案委員會會議錄(筆記)第一回

委員會成立

本委員ハ大正十年三月八日議長ノ指名ヲ以テ左ノ通り選定セラレタリ

- 安原仁兵衛君 土屋 興君 川口誠三郎君
野村治三郎君 國重 政亮君 上塚 司君
清水留三郎君 太田信治郎君 南 鼎三君
同月九日午前十時四十分委員長理事互選ノ爲各委員參集ス其ノ氏名左ノ如シ
安原仁兵衛君 土屋 興君 川口誠三郎君
國重 政亮君 上塚 司君 清水留三郎君
太田信治郎君

年長者國重政亮君投票管理者トナル
投票管理者(國重政亮君)ハ委員長及理事ノ互選ヲ行フヘキ旨ヲ宣告ス

○上塚司君ハ投票ハ用キス安原仁兵衛君ヲ委員長ニ土屋興君ヲ理事ニ推薦スヘシトノ意見ヲ提出ス
○投票管理者(國重政亮君)ハ上塚君ノ意見ニ異議ナキヲ認メ安原仁兵衛君ハ委員長ニ、土屋興君ハ理事ニ當選シタル旨ヲ宣告ス

〔此ノ時投票管理者退席シ安原仁兵衛君委員長 長席ニ著ク〕
○委員長(安原仁兵衛君)ハ引續キ會議ヲ開クヘキ旨ヲ宣告ス

會 議
出席政府委員左ノ如シ
內務次官 小橋 一太君
內務書記官 田子 一民君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
職業紹介法案

○委員長(安原仁兵衛君) ソレデハ是カラ會ヲ開キマス

○小橋政府委員 本案ニ就キマシテハ既ニ昨日日本會議デ內務大臣ヨリ大體ノ說明ヲ申上ゲマシタガ、尙ホ提案ノ理由ヲ少シ敷衍シテ申シテ置キタイト思ヒマス、職業紹介事業ハ我國ニハ御承知ノ通りニ隨分

古クカラ營利的ノ事業ハ多數アリマスノデアリマス、而シテ此公益的ニ經營スルノハズツト以前ニ於テ內務省ヨリ獎勵ヲ致シマシテ、十數年前ヨリ公益的ノ事業ノ分モ段々殖エテ參ツタノデアリマス、併シ此營利的ノ事業ニ對シテハ、御承知ノ様ニ桂庵職業紹介所ノ取締ニ就テハ、是ハ警察方面ニ於テ從來取締ラシテ居リマシタ、ソレカラ公益的ノ施設ニ對シテハ、社會的施設ノ一トシテ、內務省ニ於テ相當保護獎勵ヲ加ヘテ來タノデアリマス、段々時勢ノ進ムニ從テ近來職業紹介ノ必要ハ一層重大ヲ加ヘテ來タ事ハ御承知ノ通りデアリ、ソコデ此職業紹介事業ハ從來ノ様ニ多數存在致シテ居リマスガ到底個人ノ事業ニ一任シテ置ク事ハ今日ノ時勢ニ適ハナイ又其規模モ小サカラ、之ヲ國家又ハ公共團體ノ如キ有力ナル團體ノ力ヲ以テ聯絡統一ヲ保ツテ組織的ニ經營スル 必要ガアルト云フ關係ヲ認メタノデアリマス、又此職ヲ求メテ——其職ヲ得ザル者ニ對シテハ、手数料等ヲ取ツテ其等ノ者ニ職業ヲ授クル事ハ決シテ適當デナイト云フ考ヲ持チマシテ、成ベク公益的ニ無料等デヤルト云フコトガ適當デアリ、隨テ現下ノ産業經濟上ノ發達社會上ノ平和ヲ希望スル點カラ申シテモ、無料職業紹介ヲ公設スルコトガ必要ト云フ考カラシテ、先ヅ本案ヲ提出致シタルデアリマス、本案ノ骨子ハ全國統一主義ノ下ニ於テ、市町村ヲ本位トシテ無料職業紹介所ヲ設置スル事ニ致シタルデアリマス、而シテ原則トシテハ市町村ガ任意設置スルト同時ニ、一面ニハ必要ニ應ジテ內務大臣ガ強制設置ヲ命ズル途ヲ圖ツテ、サウシテ職業紹介所ノ普及振興ヲシヤウト云フ事ガ、大體本案ノ趣意トナツテ居リマス、而シテ此現在ノ公益法人ノ經營シテ居ル職業紹介所ソレハ或モノハ無料デ、或モノハ有料デアリ、其有料ニ屬スル所ノ公益法人ノ職業紹介所、即チ個人ノ營利職業紹介所ト申シマス、俗ニ謂フ桂庵、其等ニ對シテハ本法以外ノ規定ニ依ツテ取締ル事ニシタイト云

フ立前ニ致シタルデアリマス、而シテ此聯絡統一ニ就テモ中央ニ統一機關ヲ置ク途ヲ本法ノ規定ノ中ニ開イタルデアリマス、以上ノ趣旨ニ依ツテ本案ヲ制定致シマシタ結果トシテ、一面ニハ御承知ノ通り國際勞働總會ニ於テ採決セラレマシタル所ノ、失業ニ關スル條約集ノ趣旨ニモ適合スル譯ニナツテ居リマス、併ナガラ必シモ條約案ヲ批准スル問題トハ關係ガアリマセヌガ、我國ノ國勢ニ應ジテ今日ノ實狀ニ照シテ經營スル本案ガ、即チ國際勞働總會ニ於テ採決セラレタル所ノ、失業ニ關スル條約ノ趣旨ニモ適合スルト云フ次第デアリマス、ソレデ此事業ハ一面市町村許リノ事業ニアラズシテ、國家ノ發展國家ノ社會的施設ヲ全國ニ互ツテ聯絡統一ヲ保ツベキ性質ノモノデアリマスガ故ニ、本法中ニ市町村ガ經營シタル場合ニ於テハ、國庫ヨリ其經營ニ對シテ補助スル途ヲ開イテ、市町村ト相俟ツテ此職業紹介業ノ完成ヲ期スルト云フ趣旨ニナツテ居リマス、隨テ其事業タルヤ其性質上市町村ノ當然ノ事業ニアラズシテ、寧ろ國家的ノ事業トシテ全國ヲ一纏メニシテ行クト云フ精神ニ於テ規定セラレテアリマスノデ、現下ノ狀況ニ照シテ此制度ヲ設ケ、我國ノ産業經濟ノ發展、或ハ社會政策上ノ見地カラ、失業者ナカラシムルト云フ途ヲ開クニ就テ、最モ必要ト案トシテ提出致シマシタ次第デアリマスカラシテ、ドウカ宜シク御審議相成リタイト思ヒマス、尙ホ內容ノ狀況ニ就テハ、御尋ニ應ジマシテ段々御答申上ゲタイト思ヒマス、一應……

○太田信治郎君 此場合ニ一寸御尋ヲ致シマスガ、只今政府委員ヨリモ御説ガ出マシタガ、國際勞働會議ニ於ケル、所謂失業ニ關スル條約案ニ依リマシテ、國際勞働會議ニ加盟シタル國ハ、中央官廳ノ下ニ於テ失業救濟ヲ目的ノ下ニ、職業紹介所ヲ置クト云フ事ガ案ニ載ツテ居リマス、シテ見マスルト本案ノ提出ハ所謂國際勞働會議ニ於ケル失業ニ關スル條約ニ基イテ御提案ニナツタ如ク見エマスガ、其邊ハ如何デアリマスルカ、ソレカラ第二ニ御尋シタイノハ、此失

業者ニ關スル最モ重要ナルモノハ、私ハ失業保險デアルト存ジマス、此職業紹介ノ法律案ト共ニ聯絡シテ、所謂姉妹案トシテ、失業保險ト云フモノガナイコトハ、現在ノ日本ノ勞働界ニ於ケル一ツノ缺陷デア

カ、此四點ヲ先ヅ御伺致シマス
○小橋政府委員 御尋ノ點ハ第一ハ斯ウ云フ御尋デアリマス 國際聯盟條約案ニ從テ規定シタカドウカト云フ御質問デアリマスガ先刻説明ノ時ニ一寸申上

モ條約案ニモアリマスガ、失業防止ノ目的ヲ完全ニ達スルニハ御尋ノ様ニ矢張此失業保險ノ方法ハ最モ必要ナ事デアツテ職業紹介ト相俟ツテ其機能ヲ完ウスベキ性質ノモノデアラウト思ヒマス、只今ノ所ハ是

○清水留三郎君 政府委員ニ承リタイノデスガ、先ヅ第一ノ問題ハ、此職業紹介法ト云フモノニ就キマシテハ、私共ハ贊成デアリマスルガ此職業紹介法ヲ要スルニ至ツタ根本ノ失業問題ニ就テ、一寸御意見ヲ承リタイト思ヒマス、ソレハドウモ今迄ノ方法ガ兎

ト、昨年ノ暮ニ全國ノ製絲同業組合ニ於テ、此休業ヲ議決シタ、資本家ノ休業ニ就テハ政府ハ何等ノ處置ヲ執ラナイデ、サウシテ此爲メニ全國數十萬ノ工女

○清水留二郎君 國際勞働會議第一回報告書、職業紹介所ニ關スル勸告案ノ中ニ、國際勞働會議ハ同會常設機關ノ一部——各國ニ於テ有料職業紹介所又ハ營利ノ職業紹介所ノ設立ニ關シ、禁止手段ヲ講ゼン

スカアリマセヌカ

○小橋政府委員 ソレハ相當ノ時機ニハ整理ガ、出
來ルト思ヒマスガ、今禁止スルト云フ考ハ持ッテ居リ
マセヌ、無料職業紹介所ハ此法律ノ規定ノ下ニ獎勵
シテ行キタイ考デアリマス

○清水留三郎君 市町村トカ、公共團體以外ニ慈善
家ガ經費ヲ出シテ 職業紹介所ヲ立テ、居ルモノガ、
アリマスガサウ云フモノヲ政府ハ獎勵スル考デアリ
マスカ、又ハ行クハ禁止スル積リデアリマスカ、
元來失業ヲ生ズルハ國ノ政治ノ缺陷ニ在リマス
失業ヲ生ゼシムルハ國ノ政治ノ缺陷デアリマスカ
ラ、ソレヲ救済スルコトハ 國庫支辨デナケレバナラ
ヌ、之ヲ或ル團體ノ慈善機關ニ委セルト云フコトニ
ナレバ、少クモ紹介ヲ受ケタ人ハ一ノ恩惠ヲ受ケ
ルコトニナル、併ナガラ是ハ恩惠ヲ受ケベキ性質ノ
モノデナイ、職業紹介ヲ受ケルノハ 失業者ノ權利デ
アルト思フ、恩惠ヲ受ケタ義理ニ絡マレテハ、將來權
利ノ伸暢ノ上ニ困ルト思ヒマスガ、政府ハ慈善的ノ
職業紹介所ニ對シテ、之ヲ獎勵スル積リデアリマス
カ、禁止スル積リデアリマスカ

○小橋政府委員 ソレハ唯今御答シタノデ、大體御
諒解ヲ得タコトト思ヒマスガ、本案ノ趣旨ハ無料職
業紹介所ノ普及發達ヲ圖ルコトニ在ルノデアリマス
失業者ニ對スル恩惠のト云フ趣意ノ御質問デアリマ
シタガ、是ハ私共モ同感デアリマス恩惠のデナク無
料デアルベキ性質ノモノデアリマスカラ、サウ云フ
無料ノ職業紹介所ノ普及スルコトヲ希望スルノデア
リマスサリナガラ一面營利的ノ職業紹介所モ大分ア
リマスシ公益法人ガ社會的施設トシテヤッテ居ルモ
ノ、實費又ハ實費ニ近イ手数料ヲ取ッテ居ルモノハ、
此職業紹介所ノ足ラザル場合ニ於テハ、成ベク存置
スルヤウニシタイト考ヘテ居リマス

○清水留三郎君 次ニ職業紹介所ノ範圍如何
ト云フ問題デアリマス、例ヘバ會社員トカ、其他智的
勞働ニ屬スル者、若クハ雇其他ノ官吏又ハ一般ノ筋
肉勞働下女下男ト云フ様ナ家庭的勞働、斯ウ云フモ
ノヲ悉ク含ンデ居ルカ、或ハ近來俗ニ桂庵ト稱シテ、
藝娼妓其他ノ斡旋ヲスル者等ニ對シテ、ドウ云フ考

ヲ持ッテ居ルカ、又單ニ内地人ニ限ルノデアルカ、或
ハ外國人デ日本ニ來テ居ッテ職業ニ困ル者ニモ及ボ
スモノデアルカ、是等ノ點ヲ承リタイ

○田子政府委員 只今本案ノ大體ノ趣旨ハ既ニ説明
致シマシタガ、是レハ無料ノ職業紹介所ノ設置ヲ大
體ノ根本方針トシテ居リマス、職業紹介ヲ受クベキ
人ノ資格ニ付キマシテハ、別ニ規定ハアリマセヌ、
隨テ是ハ實際ノ運用ニ依ッテ決定スルノデアリマス
ケレドモ、本案ヲ定ムル當時ニ於テハ、有ユル職業ヲ
含ム積リデアリマシタガ、併シ現在全國一万余餘ノ
營利職業紹介所ニ於テ紹介シテ居ル職業ノ或ルモノ
ハ無料ノ紹介ノ出來ヌモノモアルト思フ、又先程勸
告案ノ御話ガアリマシタガ、我國ハ營利ノモノハ古
クカラ發達シテ居ルモノデ、此勸告案ニ對スル態度
ハ餘程慎重ノ考慮ヲ要スルト思フ、又營利ノモノニ
對スル態度ニ付テモ十分考慮スル必要ガアルト思
フ、隨テ紹介シ得ラルベキ職業ハ、自ラ實際ノ運用ニ
依ッテ定メルヨリ仕方ガナイ、尙無料紹介ヲナスニ付
テハ、内外人ノ區別ナシニヤル積リデアリマス

○太田信治郎君 現在既設ノ社會的施設ノ下ニ職業
紹介ヲシテ居ルモノガ、全國ニハ多數アルト思ヒマ
ス、是等ノモノガ今後本法ニ依ッテ町村ニ於テ之ヲ扱
フト云フコトニナリマス 結果、是ガ處置方法ハ如何
ニ御考デアリマスカ、若シ一時ニ全國ニ多數ノ職業
紹介所ヲ設立スルコトガ出來ヌトスレバ、現在無料
ヲ以テ取扱フトコロノ職業紹介所ニ對シテハ、相當
ノ保護若クハ補助ヲ與ヘ、更ニ之ヲ聯絡統一ノ方法
ヲ執ッテ、而シテ飽マデモ無料ノ所謂社會的職業ニ於
テ、職業紹介ヲ爲スモノハ之ヲ發展セシメルト云フ
ヤウナ方法ヲ御執リニナリマスカ、尙ホ今後斯ノ如
ク社會的事業ニ於テ、傍ラ職業ニ於テ傍ラ職業紹介
ヲ爲スト云フヤウナモノハ禁止ヲスル御考デアリマ
スカ、一層之ヲ獎勵シテ尙ホ擴張セシムル御考デア
リマスカ、既設ノモノハ今申ス通り 勿論今後起ルモ
ノモ亦然リ、ソレカラ尤モ此職業紹介ト云フ事ハ、既
ニ現在ニ於テモ或ル一部ノ町村ニ於テハ行ハレテ居
ル、ソレカラ各種ノ慈善團體ニ於テ之ヲヤッテ居ル
モアリマスガ、要スルニ此成績ノ擧ラザルコトハ、廣

ク淺ク行渡ッテ居ラナイト云フ事ガ一ノ缺點ダラウ
ト思フ、然ラバ此法律ニ依ッテ職業紹介所ヲ設ケラレ
ルトモ、是ガ成果ヲ收メルト云フコトニハドウシテ
モ廣ク全國ニ分布シテ、其統一聯絡ヲ取ルト云フコ
トガ最モ必要デアラウト思フノデアアル、之ガ故ニ政
府當局ニ於テモ市町村ニ依頼スルト云フコトニナサ
ルノデアラウト思フ、左様致シマスルト全國ニ分布
スベキ程度ハドウ云フ程度マデラ凡ソ御覽ニナッテ
御出ニナリマスカ、或ハ東京トカ、大阪トカ云フヤウ
ナ大都市ハ是ハ無論ノコトデアリマスガ、併シ需要
ト供給トノ關係ハ、寧ロ都市ハ需要家ニシテ、郡村ハ
供給ノ傾ガアルノデアアル、此供給ト需要トノ聯絡ガ
取レナケレバナラヌト云フコトガ失業ヲ救済スル上
ニ最モ必要十點デアアル、サウスルト全國ニ分布スベ
キ場所ト云フコトニ就テハ、差當リドノ位ナ數ヲ以
テ之ニ充テルカ、或ハドノ位ノ程度ノ町村ニ分布ス
ルト云フ御考デアリマスカ、其二點ト、ソレカラ今一
ツハ只今ノ承所ニ依レバ、何等ノ紹介ニ就テノ規
定ガナイト云フコトデアリマスガ、現在ニ於テモ職
業紹介ノ事ハ、凡ソ二ツニ分レテ居ル、一ツハ勞
働目的トスルモノデアアル、ソレカラ一ツハ商業婢
僕、或ハ文筆技藝ノ様ナ方面、所謂高等勞働トデモ云
フカサウ云フ方面ニ從事スルモノ、此二ツアルソコ
デ最モ社會的施設ヲ要シ、又必要ヲ感ズルモノモ、所
謂勞働者ノ職業紹介所デアアル、之ニ就テハ現在ニ於
テモ多數ノ勞働紹介所ガアリマスナレドモ——其他
ニモマダ所謂親方ト云フモノガアリ、或ハ人入レト
云フモノガアリ、種々ナル方法ニ依ッテ是ガ紹介ヲセ
ラレテ居ルケレドモ、此間ニ非常ナ弊害ヲ生ジテ居
ル、サウシテ實際雇主若クハ工場、或ハ大工事ニ從事
スル者ナドハ、此中間者ノ爲メニ苦シメラレ、サウシ
テ勞働者ハ非常ナル壓迫ヲ受ケテ非常ナル所謂頭料
ト云フモノヲ取ラレテ、サウシテ困難ヲシテ居ルト
云フ有様デアリマス、是等ヲ救済スルコトガ最モ必
要ダト思フ、需要家ガ直ニ直接ニ勞働者ヲ雇入レル
方法ヲ講ジナケレバ、此弊害ヲ除去スルコトハ出來
ナイシ、又一面ニ失業者ヲ救済スル所ノ目的モ達シ
得ナイダラウト思フ、ソレカラモウ一ツハ海外ニ於

ケル労働デアリマス、海外ニ於ケル労働ハ殆ド今日ハ海外ニ向ツテ労働ノ途ヲ求メルト云フ事ニ就テハ、何等ノ機關モ何等ノ聯絡モナイノデアリマス、近頃ハ又海外ヨリ來ル労働者モアリマシテ、此海外ニ労働ヲ求メルト云フ事ハ、最モ失業者ヲ救済スルト云フ上カラ必要デアラウト思ヒマス、此海外ニ對スル労働ノ紹介、之ニ對シテハ如何ナル御考ヲ持ツテ御在ニナリマスカ、其邊ノ所ヲ一應御聽致シタイト思フ

○小橋政府委員 第一點ノ御尋ハ現在ノ公益職業紹介所デ、無料デヤツテ居ルモノ、所謂市町村以外ノ經營ニ屬スルモノハドウスルカト云フ御尋デアリマシマス、是ハ此法律案ガ只今申上ケルヤウニ、市町村ノ公益主義ヲ本則トシテ居リマスカラ、成ベク市町村ノ公營主義ニ依ツテ統一アリ、聯絡アル備設ニシテ行キタイト云フ原則ヲ取ツテ居リマスカラ將來サウナツテ來ルコトヲ希望シテ居リマス、其方針ヲ以テ進行シタイト思ヒマスガ、一面今日ニ於テ職業紹介所ハ、サウ急ニ澤山出來ルモノデナイカラ、現在公益法人ニ依ツテヤツテ居ルモノハ、其儘存置繼續セシメテ、或ル場合ニ於テハ、相當改良スルヤウニサセテ行キタイト云フノデ、現在ノ無料公益職業紹介所ハ、此法律ニ依ツテ内務大臣ノ許可ヲ受ケルヤウニシテ、許可スル際ハ適當ノ設備アリ、適當ナル經營ヲヤツテ居ルモノハ、之ヲ許可シテ行カウ斯ウ云フ考ヲ持ツテ居リマス將來ト雖モ無料デヤツテ居ル公益法人ノ社會的施設ニ對シテハ、相當ナル條件ノ下ニ許可ヲシテ、或ル場合ニ於テハ社會事業獎勵費デ獎勵モシテ行カウト考ヘテ居リマス、併シ本則トシテハ市町村ノ公營主義ヲ成ベク取ツテ行キタイ、斯ウ云フ考ヲ持ツテ居リマシマスガ、サウ急ニ出來ル筈ノモノデナイカラ、又一面ニハ公益法人ノ無料經營ノモノモ許可ヲ與ヘテ、保護獎勵改善ヲ加ヘサセテ行キタイ、ソレカラ第二點ノ分布ノ御尋デアリマスガ、是ハ實ハ今日ノ日本ノ失業者状態カラ、見マスルト、サウ全國ニ互ツテ只今必要ハナカラウト思ヒマスカラ、其分布ニ就テドレ位ノ程度ノモノヲ置クト云フ事ヲ考慮致シタコトハゴザイマセヌ、唯ダ種々ナル假定案ハ、主務局ノ方デ一例ヘバ全國ニ互ツタ場合ニハドウ云フ風ニ管轄區

域ヲ置カウトカ、全國ヲ八區ニ分ツトカ、十區ニ分ツトカ云フヤウナ假定案ハ作ツテ居リマスケレドモ、是ハ現在ノ失業者ノ状態ニ照シテ其處ニ及ブノハ、日本トシテハモット先ノコトデナカラウカト考ヘマス、併シソレハ將來各町村ノ状態ヲ觀察シテ、今御尋ノ趣意ノ下ニ各地ニ分布シ、隨テ之ガ管轄區域モ作ツテサウシテ統一スルヤウニナラナケレバナラヌト思ヒマス、併シ現在ノ失業状態トシテハ、マダ其處マデ具體的案ヲ作ツテ見ルマデノ必要ガアリマセヌ、ソレカラ仲介業者ノ弊害ヲ除クト云フ事ニ就テ御話ガアリマシタガ、ソレハ全ク同感デアリマス、同感デアリマシマスガ、其處ハ即チ公益無料職業紹介所ヲ出來ルダケ普及シテ、サウ云フ労働者ヲ供給スル場合ニ、仲介業者ガ不當ノ利益ヲ得ルト云フコトハ、是ハ労働ト事業トノ關係、或ハ國家ノ産業發展上、決シテ健全ナルコトデナイト思ヒマスカラ、職業紹介所ノ働ラ成ベク十分ニシテ、手ガ及ブダケ廣クシテ、其邊ノ所マデ及ンデ、サウシテ仲介業者ガ不當ノ手数料ヲ取ルト云フヤウナ事ノナイヤウニ仕向ケテ行キタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ海外労働者ノ供給關係ノ事ニ就テ御尋デアリマスガ、是モ内地産業、或ハ職業紹介所、失業防止ト云フ様ナ點カラスレバ、大ニ考慮シナケレバナラヌ、事ト思ヒマシテ、太田サンノ御話御尤ト思ヒマスガ、是ハ大分外國トノ關係モアリ、國際關係ノ事デアリマスカラ、中ノサウ簡單ニ行クマイト思ヒマスガ政府トシマシテハ相當移民等ノ途ヲ開キ、之ヲ獎勵シ保護シ、或ハ必要アレバ獎勵金等モ與ヘテ、海外ニ労働者ヲ供給シ、内地ニ労働者ノ溢レル場合、失業者ノ生ズル場合ハ、ソレニ應ズルノ途ヲ開キタイト云フ考ハ持ツテ居リマス、或ハ具體的ニ本議會ニ要求スルトキガアルカモ知レマセヌガ、是ハ今御約束致シ兼ネマス

○土屋興君 私ハ産業組織ノ段々發達シテ行キマス現在ニ於テ、労働立法ノ缺如シテ居タコトハ、國家ノ爲メニ大變寒心スベキコトデアルト信ジテ居リマシタガ、段々當局ノ御盡力ニ依ツテ、労働立法ガ出來テ行クコトハ、國家ノ爲メニ慶ブベキ事ト思ヒマシテ、此點ニ就テハ誠ニ敬意ヲ表スルノデアリマ

スガ、現在デモ公益的ニヤツテ居リマス紹介所ガ、各府縣ニ大分アルヤウデアリマスケレドモ、是等ノ成績ハドウ云フヤウナ工合ニナツテ居リマスカ

○田子政府委員 唯今公益的ノガ約百四十八アリマス、ソレニハ公共團體公法人何レモ皆合計シタモノデアリマス、紹介ノ成績ハ先ヅ最近ノ五六箇月ノ狀況ヲ申シマス、月一万人位就職致シテ居リマス

○土屋興君 尙ホ今度此法律ノ下ニオカリニナル職業紹介所デハ、單ニ唯今迄ノヤウニ雙方カラノ申込ヲ受ケテ、紹介ヲスルト云フ程度ノモノデアリマセウカ、ソレトモ更ニ進ンデ各職業紹介所ノ間ニ聯絡ヲ取ツテ一ツノ町カラ他ノ町ヘ職業ヲ求メテ職業ガ有ツテ行クト云フヤウナ場合ニ、旅費ガ無クテ行クトガ出來ナイト云フトキニハ、甲ノ職業紹介所カラ乙ノ職業紹介所ニ渡シテヤル時分ニ、其場合ニ一々旅費ヲ貸與シテヤルト云フ方法ヲ御採リニナラナイノデアリマスカ、海外デハサウ云フ施設ヲヤツテ居ル自治團體ガ多イヤウニ思ヒマスガ、從來日本ノ公益的ノ職業紹介所デ成績ノ擧ラナイト云フ事ハ、單ニ通り一片ノ紹介致シテ居ル結果デハナカラウト思ツテ居リマスガ、尙ホ營利的ニヤツテ居ルモノガ、割合ニ高イ賃銀ヲ取ツタリ何カ致シナガラ、尙ホ繁昌スルヤウナコトハ、サウ云フ様ナ方面ニ向ツテモ、能ク注意ガ行届クト云フヤウナ利益モ一面ニアルト云フコトヲ思ツテ居リマスガ、更ニ進ンデ其處マデオヤリニナルト云フヤウナ御意嚮ハ御持チニナラヌノデアリマスカ

○田子政府委員 唯今ノ御尋ハ丁度私共ノ考ヘテ居ル事ト大體同ジデアルト思ヒマス、此法案ノ出來マシタノモ、現在ノ職業紹介所ガ非常ニ地域的ニ限ラレテ、東京デ失業スレバ東京デ探スト云フ様ニ決ツテ居リマスノハ、畢竟スルニ此聯絡機關ガ缺ケテ居ルト云フ事ガ一ツデアリマス、本案ノ第七條ニ於キマシテモ聯絡機關ノ設置ヲ將來ニ希望致シテ居リマス尤モ職業紹介所ガ各地方ニ發達致シマセヌケレバ此聯絡機關ノ效能モ薄イノデアリマスカラ、其時期ハ明確ニ定マリマセヌケレドモ、職業紹介所ガ發達シタル曉ニ於テハ、只今御説ニナリマシタル様ナ事ハ

十分ニ目的ヲ達シ得ルモノト考ヘルノデアリマス、ソレカラ甲ノ地ヨリ乙ノ地ニ職ヲ求メテ轉ジマス場合ノ旅費ノ問題デアリマス、成程此點ニ就キマシテモ相當考慮シマシテ、既ニ鐵道省等ニモ相談ヲ致シタコトモアリマスガ、未ダ其實現ニハ至リマセズケレドモ、將來此問題モ、相當實現スルコトニナルダラウト思ヒマス

○土屋與君 尙ホ重ネテ伺ヒ致シタイノデスガ、只今迄ノ點ハ大變ニ同感デス、マダ勞働立法其他勞働上ノ總テ機關ガ整ヒマセズ我國ニ於テ、新タニ國家ガ職業紹介所ヲ開クト云フヤウナコトニ致シマスル場合ニ、總テ完全ラ望ムコトハ是ハ勿論出來ナイコトデアリマシテ、現下ノ狀態カラ行キマスルト、此邊ノ程度デ私ハ誠ニ適當ナモノデアラウト思ヒマス、デアリマスルガ、大體此本法ハ、勞働立法ノ附屬法ミタヤウナモノデアッテ、先ヅ其一部ト稱スルコトガ、出來ルノデアリマスガ、若シ日本ニ完全ノ勞働組合ト云フヤウナモノガアリマシタナラバ、國家ガ斯ウ云フ職業紹介ヤ何カラ致シマス場合ニ、是ト聯絡ヲ取ツテ行クト云フ様ナコトハ、失業ノ防止トカ、或ハ總テノ職業ヲ圓滑ニナラシムル上ニ於テ、非常ニ利便ガアルダラウト思フノデアリマス、先頃治安警察法ノ改正ノ際ニ於テモ當局ハ勞働立法ニ對シテハ現ニ準備中デアル、産業調査會ニ諮問シテ居ルト云フヤウナ狀態デアルカラト云フヤウナ、御意見モ伺ツタノデアリマスガ、是ハ事實實際近クサウ云フ立法ヲ假ニ本議會ニ於テ御提案ハ六ヶシト致シマシテモ次ノ議會ニ御提案ニナリ得ラル、ト云フヤウナ程度マデニ行ツテ居リマスガ、ソレト又將來勞働組合ノ穩健ナル發達ヲ促スガ爲メニ、適當ナル準備ヲシテ行クト云フ御考ヲ御持チニナツテ居リマスガ、私ハサウ云フ様ナ方面ニ御進ミニナルモノト致シマシタナラバ此法律ハ此程度ヲ以テ致シテ置クコトガ大變都合ガ好クハナカラウカト思ヒマス、サウシテサウ云フ様ナ總テノ勞働立法ト云フモノガ整ヒマシテ、勞働上ノ機關ガ出來タル上ニ於テ、此法律ニ於テ幾多ノ修正ヲ加ヘタイトカ、或ハ斯ウ云フヤウナ新シイ施設ヲ入レテ見タイ云フヤウナ希望ガアルト致シマシ

テモ、ソレハ此餘ニ之ヲ求メマセズデ、サウ云フヤウナモノハ總テノモノガ整ツタ上ニ於テ求メルコトガ適當ダラウト考ヘマスガ、其根本ノ點ヲ一應御伺ヒ致シテ置キタイト思ヒマス

○小橋政府委員 只今ノ御尋ハ御尤ナ御尋デ勞働問題ノ根本ノ解決法ニ就テハ最モ必要ナ事デアリマス先刻太田サンカラ勞働組合法ノ關係ノ事ヲ御尋ガアツタトキニ一應申シタト思ヒマスガ、勞働法規ニ就テハ、内務農商務ト關係ノモノデ、勞働組合等ノ問題ハ主トシテ農商務省デ調査研究シテ居リマス、而シテ土屋君ノ御尋ノ様ニ、今産業調査會ニ諮問シテ調査中デアリマスガ、御尋ノヤウナ意味ニ於テ吾々モ此勞働法ノ完備ヲ期シ、適當ナル勞働組合ガ我國ニモ出來テ、サウシテ勞働問題ノ適當ナル解決ヲ爲シ得ル方ニ引張ツテ行クト云フ事ハ、今日ノ時勢ニ應ジテ最モ必要ナ事ト考ヘテ居ルモノデ成ベク適當ナル成案ヲ得タイト云フ考デ、今調査進行中デゴザイマス、而シテ是ハ本期議會ニハ逆モ間ニ合ヒマスマイガ、相當ノ成案ヲ得テ早ク此問題ノ解決ヲ得タイト云フ希望ヲ持ツテ居リマス、而シテ一面職業紹介ノ方ハ只今土屋君ノ御述ニナツタヤウナ譯デ、今日ノ我國ノ勞働狀態ニ適應シテ、先ヅ此程度ノ規定ニ依ツテ進行致シマシタナラバ、一面ニハ國際勞働會議ノ條約案等ガ尙ホ具體的ニナツテ若シ批准サル、場合、ソレカラ尙ホ勞働法規ガ完備シテ來タ場合ニ於テモ、此職業紹介法ト相應ジテ運用ヲ全ウスルコトガ出來ルダラウト考ヘテ居ル次第デアリマス

第五類第三十九號 職業紹介法案委員會會議錄 第 回 大正十年三月九日

○田子政府委員 先刻清水サンヨリ外國人ノ職業紹介所ノ事ノ御尋ガアリマシタガ、ソレハ外國ニ於ケル外國人ニアラズシテ、内地ニ於ケル外國人ノ積リデ御答致シタノデアリマスカラ左様……

○清水留三郎君 此職業紹介所ノ經費ノ半分ヲ國庫ガ支辨スルト云フ譯ニナツテ居リマスガ、職業紹介所ニ要スル所ノ經費ノ見積ハ、凡ソドノ位デゴザイマスカ、其大體ノ豫算ヲ承リタイト思ヒマス

○田子政府委員 只今ノ紹介所ハ大阪、東京等ニ置キマス、創立費ニ於キマシテ、約四千圓バカリソレカラ經營費ニ於テ約六千圓、尤モンレハ大都市ニ於ケル大規模ノモノデアリマスガ、三万アルトカ、四万アルトカ、小サナ市ニ於テノモノハ之ニ依ルコトハ出來ナイ

○清水留三郎君 サウ致シマス、ト、大都市ダケ初メ置イテ、而シテ他ノ小サナ市、其他ノ町村ト云フモノニ漸次ニ職業紹介所ヲ設ケル御計畫デアリマスガ

○田子政府委員 大體ノ考ハ市ニ大體置ク、市ノ中デモ職業狀態ニ依ツテハ之ヲ除クモノモアラウ、ソレカラ町村ノ中デ市ニ準ジマスヤウナモノ、若クハ工場數等ノ關係ニ依ツテハ置ク、隨テ大多數ノ所ニハ急ニハ置カレナイ

○清水留三郎君 二分ノ一以内ヲ補助スルト云フガ、先程太田君カラモ質問モアリマシタガ、政府ニ於テハ之ヲ全部國庫支辨ニスルダケノ御考デアリマスカ、アリマセヌカ

○小橋政府委員 ソレハ先程太田君ニ御答シタ趣旨デ御諒解ヲ得タカト思ヒマスガ、此職業紹介所ハ國ノ事務トシテ町村ニ委任シテヤラセル事ニナツテ居リマスガ、其點カラノミ考ヘマス、或ハ國費全部ト云フ御意見ガ出ルカト考ヘマス、ケレドモ斯ウ云フ事務モ町村ノ費用デヤラシテ居ル例バ段々アリマス教育費ノ如キモ御承知ノ通りソレデアリマスガ、又一面職業紹介ノ利害關係ハ、直接其市町村ノ人ニモ大分アルノデアリマス、町村ガ經營シタノニ對シテ國ガ二分ノ一以上モ補助ヲシテ、其經營ノ目的ヲ達スルト云フコトハ、適當ナ事デアッテ、將來全帝國ニ移スト云フ考ハ今持ツテ居リマセヌ

○清水留三郎君 近頃各地ノ警察デ相談所ト云フ風ナモノヲ設ケテ、職業紹介ヲシテ居ルヤウデアルガ、ア、云フ風ノ警察ノ所謂職業紹介ト云フ風ナモノハ、是ガ出來ルト廢止スル御考デアリマスガ

○田子政府委員 御尋ノヤウニ只今實際ノ必要上カラ警察ニ於テモ經營致シテ居リマスガ、大體市町村營ノモノガ、發達スレバ此方ニ依ツテヤリマスガ適當ト考ヘテ居リマス、最モ之ヲ無クスルトカ、禁止スルトカ云フ考ハ持チマセヌケレドモ、市町村營ノ方ヲ大體ニ於テ進メタイト考ヘテ居リマス

○太田信治郎君 段々御説明ヲ拜聽致シマシタガ、

五

要スルニ斯ノ如キ法律ハ、法律ノ條文ニ依ルヨリハ、實際ノ運用如何ニ依ッテ成果ヲ舉ゲル事ニナル、若シ其運用ヲ散漫ナラシムレバ、必ズ成果ハ舉ゲラレナイノデアリマス、唯ダ勞働立法ヲ作ツタト云フ一ツノ申譯ニシカナラヌ、之ヲ以テ實際失業者ヲ防止シ、サウシテ職業紹介ノ實ヲ舉ゲシムルニハ、今少シ深切ニ、今少シ立入ッテ仕事ヲシナケレバ、此美果ヲ舉ゲラレヌト思フ、現在ノ東京市及其外ニ於テモ職業紹介ヲヤッテ居ル、又民間ニ於テモ慈善的ニ之レニ力ヲ注イデ、現ニ職業紹介ヲ致シテ居ル者ガアルノデアリマス、サリガ今御話ヲ伺ッテ見レバ、總體ノ數カラ行クト餘リ成果ヲ舉ゲテ居ラナイ、ドウシテ成果ヲ舉ゲテ居ラヌカト云フト、是ガ職業紹介所ヲ作ッテ町村ニ於テ職業紹介ヲスルト云フ事ノミヲ以テ足レトスルノデハ、大變間違デアアル、運用上ノ實際ヲ見ルト、決シテサウ云フ譯ニ行カナイ、職ヲ求メル者ガ申込デ、ソレカラ需要家ガソレニ向ッテ申込ム數ト較ベレバ、需要供給ノ關係ガ大變圓滿ニ行クガ、今日ノ狀態ハサウナッテ居ラヌ、需要家ノ方ガ多クシテ供給者ノ申込ノ方ガ少イ、不景氣ニナッテ來ルト澤山ノ供給ノ申込ガアルサウシテ需要家ノ方ハ申込ガ少イ、又大正七年ノヤウナ非常ニ景氣ノ好イトキニハ、今度ハ供給者ノ方ガ少クシテ、需要者ノ方カラバカシ申込ガ澤山來ル、所ガ需要者ノ方カラ申込ガ來テモ、ソレニ應ズル事ガ出來ナイ、ドウシテ出來ナイカト云フト、一方ニハ職業ガ澤山アルカラ好ンデ職業紹介所ノ御厄介ニナラヌデモ、生活ノ途ハ得ル、所ガサウ云フ職業紹介ノ方法ノヤリ方デハ實際ニ適シナイ、現在ハ數年來ヤッタ所ガ、書面ヲ以テ往復スル迄ニ至ッテ居ラヌ、需要者ノ方ニ向ッテ、例ヘバ工場ナリ、大工事ナリシテ居ル人ニ向ッテ、人ハ要ラナイカト云フ照會ヲスル迄ニ至ラナイ、單ニ姓名ヲ名簿ニ止メテ置ク位ニシカイカナイ、ソレデ成果ハ舉ガラヌ私ハ今期議會ニ提出サレタ議案デ、重要ナル法律案ガ澤山アラウト思フ、其内デ最モ之ガ重要ナ問題デアラウト思フ、ケレドモ之ヲ運用スル上ニ於テ、私ハ此方面ニ關係シテ居リマスガ、全ク先刻土屋君ノ申サレマシタ如キ場合ニハ、鐵道ノ乗車券ノ

先拂ノ世話マデシテヤッテ、ソレニ人ヲ送ッテヤル、ソレカラ或場合ニ町村長ハ其部落ニ失業者アリトスレバ、ソレヲ他ニ適當ナル職業ヲ求ムベク一般ニ之ヲ知ラシメル、所謂新聞廣告ノ方法ニ依ルガ可ナルカ、或ハ新聞廣告ノ如キ非常ナ金ヲ要スルコトハ出來ナイ迄モ、此職業紹介ノ現在ノ既設及將來出來ル市町村ノ職業紹介所ト聯絡ガ付イテ、常ニソレニ向ッテ廣告ヲ廻シテ、互ニ過剩不足ヲ補ヒ、其缺員ノアル場合茲ニ何十人ノ團體ガアレバ、宜イト云フトキニ、向フカラ迎ヒニ來ルカ、送ッテ行クカスル旅費ノ立替支辨スル迄ニシナケレバ、本當ノ成果ハ舉ゲラレナイ、今土方ノ親方、或ハ口入業者ト云フ者ガ、非常ナ暴利ヲ食ッテ居ルニ拘ラズ、其等ニ頼ラナケレバ業ヲ得ルコトガ出來ナイノハ、何デアアルカ、是ハ之ニ頼ル方ニ全ク貯ヘガナイカラデアアル、甚シイノハ一飯ノ飯モ食フ事ガ出來ナイ者ニハ、兎ニ角飯ヲ食ハシテヤルト云フノガ條件ニナッテ居ル、何日ノ間勞銀ヲヤルカト云フ言ッテ飯ヲ食ハシテ働カシテ、晚ニ五十錢ヲ追拂ハレテシマフノガ澤山アル、サウ云フ話ヲスルト、小橋君ハ能ク御承知ノ事デアアルガ、澤山例ガアル、サウスルトドウシテモ職業紹介ニハ、或程度マデハ資本ヲ入レテ之ヲ運用シナケレバナラナイコトニ歸著スルダラウト思フ、サウナルト今四千圓ノ創立費ニ、六千圓ノ經常費ヲ以テシタノデハ、現在東京市又ハ大阪デヤッテ居ルノトハ大差ナイモノガ出來テ、運用スル上ニ於テイカナイ、各町村モ成ベク廣キ範圍ニ之ヲ置イテ、相當ノ費用ヲ之ニ投ズル考ガナケレバイカヌ、其意味ニ於テ先刻カラ市ニ於テ之ヲ二分ノ一負擔サセル計畫ハドウデアアルカト云フコトヲ御尋シタノデアアル、但シソレハ此經費ガドレ位ノ經費ヲ國ハ一體要スル考デアアルカ、追々經費モ澤山要ルデアリマセウケレドモ、先ツ差當リ此法律ガ可決セラレテ實行スルトシタラ、差當リ經費ヲ何万圓位要ルモノト思フト云フ豫算ガアリハセヌカト思フ、更ニ進ンデ法ヲ運用ニ於テハ、多少ノ費用ヲ惜マズシテ、之ヲ投ジテデモ、實際職業紹介、所謂失業者救濟ノ法ヲ御講ジニナル考デアアルカ、ソレトモ單ニ從前ノヤリ方ト同ジヤウナ態度ヲ御採リニナルカ、若シソレ

ナラバ全ク微力ナリト雖モ、寧ロ之ヲ慈善團體ニ委託シテ政府ガ補助獎勵シタ方ガ宜イ、市町村ヲシテ國ガ之ヲ爲サシムルトスルバ、國ハ今少シ慈善團體ノヤッテ居ル以上ノ仕事ヲシナケレバ、實際ノ美果ハ舉ゲラレナイ、唯ダ法律一方ヲ以テ美果ガ舉ゲラレルト思召シタラ間違デアアル、之レニハ實際ノ運用ニ就テ資金ヲ要スルコトガ先ツ先決問題デアアル、資金ヲ要スルト云フコトニナルト、町村長ニ於テ之ヲドノ位負擔スルカト云フコトモ亦一ツノ問題ニナル其遣方如何ニ依ッテハ、大變成果ガ舉ルト舉ラザルト云フコトガアルダラウト思ヒマス、先刻申シタ如ク之ヲ廣ク分布シテ成果ヲ收メルカ、狭イ範圍ニ於テ取扱フカト云フ分岐點ガ其處ニアアル、全國ノ町村ニ此法律ヲ作ツタカラ、斯ウ云フモノヲ置ケト言ッテ分布シテモ其成果ハ舉ラヌト思フ、矢張先刻政府委員ノ御話ノ如ク、或ル場所或ル町村ノ適當ナル所ヲ選定シテ、ソレニ向ッテハ深ク此法律ヲ運用スル方法ヲ御講ジニナルト云フ御考デアアルカ、之ヲ伺ヒタイ

○小橋政府委員 只今太田君ノ御尋ハ、先刻來テヨイチヨイ御答ヘシタ事ニ依ッテ、多少御承知ノ事ト思ッテ居リマスガ、職業紹介ノ事モ實行上ノ問題ニ對シテハ、本案提出以前ヨリ、内務省ニ於テ出來ルダケ普及發達ヲ圖ッテ居リマス、而シテ我國ノ實狀ニ應ジテ必要ハナイ、或ハ特ニ必要ナル町村ノ需要供給ノ關係ヲ考慮シテ、適當ニ分布シテ行カウト云フ事ハ、先刻御答シタ通りデアリマス、職業紹介所ノ數ハ今日百四十幾ツカニ殖エテ居リマス、大正七年ニハ四百バカリデアッタモノガ、百四十餘ニ増加シテ居ル、是ハ内務省デ獎勵保護シテ來タ結果デアリマスガ、決シテソレデ満足シテ居ル譯デハナイノデアリマス、只今御話ノ趣意ハ將來ノ遣方ニ就テモウ少シ徹底的ニヤッテハドウカト云フ御趣旨ノヤウニ思ヒマス、ソレハ吾トシテモ出來ルダケ、成ベク職業紹介所ノ效果ヲ全ウスルノ途ヲ開キタイ、而シテ本案ニ規定シテアル通り、第十條ニハ二分ノ一以內ヲ補助スル義務ヲ國ガ負フコトニナッテ居ル、此規定ハ從來カラ見マスト餘程遅レタ規定デ、町村ガ相當ニ必要ト認

メテ、經營方法ヲ定メテ來レバ、ソレニ對シテハ國ガ
半分以内ハ持タナケレバ、ナラヌト云フコトニナッテ
居ルコトハ、餘程旨ク行クデアラウト思ヒマス、ソレ
カラ幾ラ位金ヲ使フカト云フ、御尋デアッタ、是ハ大
藏當局ニ打合セタ事モアリマスガ、併シ此法律案ガ
出タ以上ハ、各地ノ事情ト町村ノ必要ト町村ガ經營
スル意思ト、ソレ等トノ關係ヲ能ク考慮シタ上デ定
メナケレバ、實際ノ問題ニナラヌノデアリマス、成程
先刻モ一寸申シタヤウニ、主務當局デ假定案ハ色々
出來テ居リマスガ、是ハ假定案デアルカラ、實行上ノ
問題トシテハ、本案ノ通過ヲ願ッテ、此便利ナル法案
ガ現レタ場合ニ、必要ナル町村ニ於テ其經營方法ヲ
定メテ來タ場合ニ於テハ、成ベク太田君ノ御希望ニ
副フヤウナ程度ニ、吾々ハ實行シテ見タイ、先刻政府
委員カラ申上ゲタヤウニ、現ニ甲ノ地方カラ乙ノ地
方ニ移ル場合ノ旅費其他ノ關係ニ付テハ、或ル點ニ
就テ鐵道省トモ交渉ヲ開イテ居ルヤウナ點モアリマ
スカラ、成ルベク御趣意ニ適フヤウナ途ヲ開キタイ、
親分トカ、仲介業者ガ間ニ立ッテ暴利ヲ取ルコトヲ防
ギタイト云フノハ、本案ノ趣旨ハ出來ルダケソレヲ
徹底サシテ、暴利ヲ取ル者ノ無イヤウニシタイト云
フノガ、本案ノ御協賛ヲ願フ所以デアラウト思フノ
デアリマス

○清水留三郎君 サウスルト尙ホ質問ヲ今一回繼續
ヲ願ヒマシテ、明日午前乃至午後ニ此委員會ヲ開カ
レンコトヲ希望シテ置キマス

○委員長(安原仁兵衛君) ソレデハ今日ハ是デ終リ
マシテ、明日午前十時ヨリ開クコトニ致シマス

午前十一時四十五分散會

大正十年三月三十一日印刷

大正十年四月一日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局